

登録コード	MA723100	開講年度	2026				
授業科目名	成人看護学特論					担当教員	新井 清美 他
英文授業名	Special Lectures in Adult Health Nursing and Critical Care					副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・1時限 月曜・6時限	対象専攻 / 学年	成人・老年看護学領域 / 1年次
講義室				授業形態	講義	授業科目区分	選択科目
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素						
	MS26カリ(保健学), MS25カリ(保健学), MS24カリ(保健学), MS23カリ(保健学)						
	【保健学】保健・医療・福祉の現場において独創的な観点で研究を推進する能力を有する。					保健・医療分野に関連する理論や概念を活用して臨床現場の状況をとらえ直すとともに、研究の進め方を理解できるようになる。	
(2)授業の概要	様々な健康レベルにある対象が健康状態を維持する中で生じる課題を多角的にとらえるために必要な理論や概念を学び、現場で活用できる思考と、研究的視点を養うことを目的とします。 授業では担当教員の保健・医療に関わる医師・看護職としての実務経験と研究経験を活かして授業を行います。						
(3)達成目標（一般学習目標GIO）	1. 保健・医療分野の様々な課題の所在とその捉え方について学ぶことができる。 2. 保健・医療分野における諸課題について、理論や概念を活用して多角的に思考することができる。						
(4)達成目標（個別行動目標SOs）	1. 保健・医療分野における課題について説明できる。 2. 保健・医療の現場における諸課題について、理論や概念を活用して説明できる。						
(5)授業計画	第1回 オリエンテーション、保健・医療における課題（担当：新井） 第2～5回 様々な健康レベルにある対象をとらえるための理論や概念（担当：新井） 第6～10回 生活習慣にまつわる課題と支援（担当：新井） 第11～14回 各自の関心領域に関する課題の抽出（担当：新井） 第15回 まとめ（担当：新井） 開講日時は受講学生と検討のうえ決定します。						
(6)授業の進め方	各トピックスについて講義と行うとともに、受講生が関心領域についての理論や概念をまとめ、それを用いてプレゼンテーションならびにディスカッションを行います。						
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	【事前学習について】 自身の関心領域について有用な理論や概念をまとめ、プレゼンテーションを行う準備をしてください。 【事後学習について】 プレゼンテーションおよびディスカッションの中で得られた知見や助言を基に、内容を発展させてください。 【履修上の注意】 授業に参加できない場合は、事前に連絡してください。 本授業は、web会議システムによる遠隔授業を行う場合があります。その際には、事前にアクセスID / パスワードを通知します。						
(8)成績評価の方法	レポート、プレゼンテーション内容、ディスカッションを総合的に判断します。 具体的にはレポート、プレゼンテーション、ディスカッション等をそれぞれ100点満点で評価し、レポート50点、ディスカッションやプレゼンテーション等を50点に換算し、合計得点が60点以上を合格とします。						
(9)成績評価の基準	レポート、プレゼンテーションおよびディスカッションについては、まとめ方の内容から 問題の設定が適切であり、 その問題の背景を説明できており、 問題にどのような課題があるのかを指摘できており、 課題に対し既存の学説が提示する解決法を把握しており、 その上で自分の見解を提示できていることが望ましい。 から を全て満たしてかつ教員を感心させるレベルにあれば秀（卓越している）、5項目を満たしている場合は優（かなり上にある）、4項目を満たしていれば良（やや上にある）、3項目満たしていれば可（水準にある）と判断する。						
(10)学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	質問はその都度受けつけるため、積極的に行ってください。 授業時間内に質問できなかった場合は、随時メールを受け付けます。 相談についても同様です。 質問への対応： 新井清美 k_arai@shinshu-u.ac.jp						
【テキスト，教材，参考書】	適宜、紹介します。						